

# ますますひどくなる未配置 行政がまず数値目標を示せ

# 越教組ニュース

越谷市教職員組合  
ホームページ



継続的にこの問題を追及していく予定です。県教委は、教員には自己申告のなかで数値目標を示せと迫ってきませんが、まず県教委が人員配置の数値目標を示せと言いたいものです。越教組は、越谷市議会に対し陳情書を出しました。(陳情書は裏面) この問題は、実情を知れば党派や政治信条の問題ではなく、誰もが一致できる要求です。多くの議員さんに実情を知ってもらい、できれば改善に向けて取り組んでもらえたらうれしいものです。

## 六月一日現在の未配置

6月1日現在の未配置・未補充状況です。5月1日現在と比べ、ほとんど改善されていません。それどころか、小学校では病休者で代員が必要とされた方が新たに4名(★)加わり、状況は一層ひどくなっています。加配は4月ずっと配置されていらない学校がほとんどで、学校運営に大きな支障をきたしたまま何ヵ月も改善されていません。働き方改革を言うなら、まず行政が本来の人員配置に責任を持つてほしいです。

未配置・未補充等の状況  
【小学校】5月1日現在 6月1日現在  
産休代替 1 → 1  
育休代替 1 → 1  
病休代替 1 → 5★  
加配 17 → 17  
後補充 8 → 8  
【中学校】5月1日現在 6月1日現在  
産休代替 1 → 1  
育休代替 0 → 0  
病休代替 0 → 0  
加配 2 → 3  
後補充 13 → 11  
※病休1月未満は代員が充てられないので、この数には入ってません。



## 硬筆展 休憩は取れたの？



硬筆展の練習・特訓について、県教組を通して県教委に問い合わせをしてもらいました。その結果は以下の通りです。

①「休み時間にも指導は可能」という文書について、義務教育指導課としてはもらっていないが、

発出前に相談をされた。

②書写書道教育連盟から「教員から、練習をやりたいとの声がある」「休み時間には、他のこと(運動会の練習など)もしている」と言われた。

③上席に語り国語担当は、負担軽減の観点から始業前や放課後には練習しないようにお願いした。

④連合教育研究会にも、さらなる負担軽減を依頼した。

⑤放課後練習まで認めることはない。

⑥休み時間は休憩をとる時間。そのことは、書写書道教育連盟だけに伝えるのではなく、他の団体にも伝えていく。

県教組として、書き初め

志願区分	今年度	昨年度	増減	
小学校 教員	志願者数	1632人	1806人	-174人
	採用見込	850人	750人	100人
	倍率	1.9倍	2.4倍	
中学校 教員	志願者数	1900人	1992人	-92人
	採用見込	480人	500人	-20人
	倍率	4.0倍	4.0倍	

## プツンはイヤ!

教員採用試験の受験者数はここ数年減り続け、落ち込みが激しい小学校にあつては、志願倍率が昨年度の二・四倍から今年度(令和5年度採用)は一・九倍という減りようです。

待遇を改善し、魅力ある職場にしていかなければ、現場はますます疲弊していくことになりま

## 見送りはなし

教育委員会や事務所訪問の際、いまだに全員での見送りなどしている学校があるようです。越谷市教委は働き方改革の一つとして

【市教委】「市教委の学校訪問について、過度な応対や接待は必要ない旨や訪問の際の資料等の簡略化」などを挙げています。

これは校長会でも取り上げられ、中には「校内掲示、下駄箱名前、玄関表示、職員の起立、見送りは行わないでください」と指示した校長もいます。こういうことは、管理職から言い出さないと難しいですよ。

## 週休日の割振り変更 運用に追加事項

○フルタイム教職員の場合、時間単位(2時間以上)の年休と調整時間を併せて、一日勤務しないとすることができるようになりました。昨年までは割変4時間と年休半日だけが認められていたものです。(例)割変6時間と年休2時間を併せて一日として出勤しないことは可能。